

展示カード

教材教具名	ペットボトルキャップ分別セット		
出展者	中学部 1、2、3年(肢体不自由教育部門)		
対象	中学部1, 2, 3年(肢体不自由教育部門)	教科	職業・家庭
ねらい	・決まりや工程を理解して活動することができるように、工程数は少なく、繰り返し自分の活動ができるようにする。		
使い方	<p>① 枠の中の見本と同じ色が入るようにペットボトルキャップを分別する。</p> <p>② ペットボトルキャップを一つずつ枠内に入れ、個数の確認をしてから袋に入れる。</p> <p><作業シート></p> <p>③ 5個、10個と決められた数の分別ができたなら、シールを1枚貼る。</p>		
作り方・工夫点	<p>・仕分け板を使い、トレイの中いくつかの枠ができるように配置する。</p> <p>① 似た色のキャップは並べて見比べられるようにし、隣り合った色の濃淡で似た色同士をよく見比べ、分けられるようにする。トレイは1つごとにおおよそ同じ色のグループになるようにする。</p> <p>③ 数字の順番を意識してシールを貼ることができるようにする。縦に1列にすることで、一つずつ数が順番に増えていく様子がわかるようにする。</p>		
効果・改善点	<p>・仕分け板を使うことで、キャップの量が増えても安定して枠内に積み重ねることができた。</p> <p>・仕分け板の高さが高く、トレイを置く場所や座る場所の角度によって見本が見られないところがあった。キャップが枠内に入る量と調整をして、仕切り板の高さや最初に入れる見本のキャップの量を場所によって調整する。</p>		



11	1
12	2
13	3
14	4
15	5
16	6
17	7
18	8
19	9
20	10